

「地域の中核、世界の人材」 UNIVERSITY OF YAMANASHI

山梨大学広報[ヴァイン]

December 2008 vol.6

Vine

全学共通教育科目で 何を身につけるのか(2)

—学習成果としての「能力と技能」—

[人物発掘]

大西 洋准教授

(医学部 放射線医学講座・放射線科)

[ゼミ紹介]

教育人間科学部 国語教育講座

大学の財政状況について

サークル紹介/クローズアップびーぶる/気になるお店





全学共通教育科目で 何を身につけるのか(2)

—学習成果としての「能力と技能」—



本誌5号(2008年8月刊)に引き続き、2008年2月に制定された「全学共通教育の方向性と理念」を基に、山梨大学の学生の皆さんが全学共通教育科目の学習を通じて、具体的にどのような学習成果をあげることが期待されるのかを解説していきたいと思います。特に今回は「能力と技能」の領域をとりあげ、前回同様、中央教育審議会が提起しようとしている「学士力」の中身と対比させながらみていきましょう。ちなみに「学士力」は、4年あるいは6年の学部段階での教育(学士課程)において、専攻分野を問わず身につけることが期待される学習成果の目標として示されたものです。近いうちに全ての大学にその対応が求められると考えられており、今、大学界全体で大変注目されているものです。

学習成果としての「能力と技能」の意義



山梨大学の全学共通教育では、「能力と技能」の領域について、「自主的に物ごとを見つめ、様々な事象の中から現代の課題を発見し、探求し解決していく能力」を養うことを目指しています。そのために、「順序立てて物ごとを捉え、考えや行動を反省し調整し、物ごとの意味や価値を問い直す批判的思考力」を磨き、そのようにして得られた「自己の主張を、母語や外国語ならびに他のさまざまな手段で表現するだけでなく、他者の主張との調整を図り、効果的に意思疎通を行う能力」を養うことを目指しています。これは、「学士力」の「2. 汎用的技能」(後掲資料参照)としてあげられている学習成果(問題解決力、論理的思考力、コミュニケーション・スキル)に共通するものです。その一方で、「学士力」に含まれる「情報リテラシー」「数量的スキル」は、本学の「能力と技能」の領域には明示されていません。

もちろん、「全学共通教育の方向性と理念」で明示していないとはいえ、「情報リテラシー」については必修科目の「大学基礎オリエンテーション」で図書館での情報検索の仕方やITの活用について学び、同じく必修科目の「生活と健康」で情報モラルを学びます。また、「批判的思考力」には必ずしも確定的な定義はありませんが、上記の表現をやや具体的にして、問題を発見して解決する力を養うために、「偏見に囚われることなく、数量的なデータやさまざまな情報を駆使しながら論理的に考えて、自分の考えや行動あるいは物ごとの意味や価値を問い直していくというような思考の方法」と捉えることができます。つまり、「学士力」に含まれる「汎用的技能」は、本学の教育においてすべて網羅されていると言えるでしょう。

さらに、コミュニケーションの能力について言えば、本学の全学共通教育は、「日本語と特定の外国語」といった言語だけでなく、音楽・美術や身体表現といった「様々な手段で表現する能力」といった学習成果を掲げているとともに、言語を用いる場合でも、単に「読み、書き、聞き、話す」ことを目的とするのではなく、言語を「他者との意見調整や効果的な意思疎通」を行なうための道具として使いこなせるようになるという、一段高い目標を定めています。特に後者については、自分自身のことであっても外の世界のことであっても、相手に伝わるように内容をまとめていく力も必要でしょうし、その内容となる具体的な知識・理解も求められます。梨大生であれば努力



しだいでそれができるようになるという期待を持つからこそ、本学ではこのような高い目標を掲げているのです。

各授業科目の到達目標に見られる「能力と技能」

山梨大学の全学共通科目のうち、語学教育科目には「能力と技能」に関する到達目標が不可欠です。シラバスを見ると、外国語を読んだり聞いたりして、その意味を正確に理解したり、自分の意見や考えを書いたり話したりすることで表現することが目標とされています。そこには、読み書きする単語の数や作業にかかる時間が具体的に明示するものや、TOEICの点数や語学検定の合格を目指すものもあります。保健体育の領域をカバーする「生活と健康」では、特定のスポーツの技術や身体活動能力の向上に限らず、グループ(チーム)での活動を通じた「コミュニケーション能力」の獲得を目指す科目もあります。

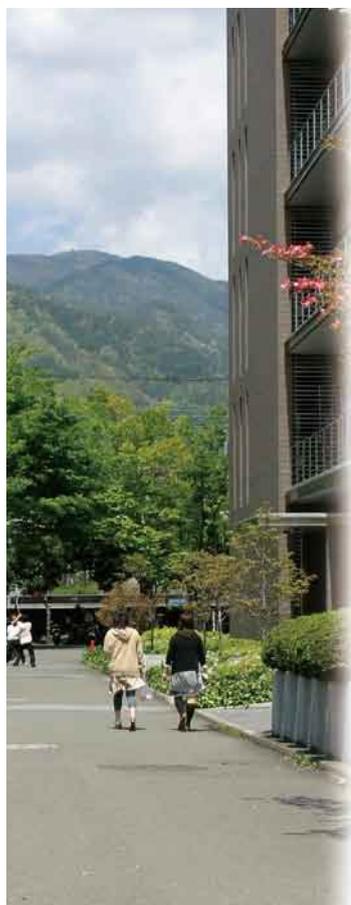
テーマ別教養科目を見ると、レポートの作成など理解したものを文章や口頭で伝える技術、伝える際に視覚資料を効果的に使う技術、他者と議論する技術などの他、自分自身を含む人間・社会・自然に関わる諸問題についてそれぞれの学問特有の視点から判断・評価し、それを基に問題の解決をする能力、つまり前述の「批判的思考能力」の獲得を目標とする科目が多く見られます。いずれも、専門教育を含め大学での学びを支える必要不可欠な能力ばかりです。

ところで学生の皆さんは、授業科目の選択をするときにシラバスを見えていますか?今回取り上げたように、前回の「知識と視野」同様、全学共通教育のシラバスには多くの科目で「能力と技能」に関わる学習成果の目標が具体的に書かれています。もちろん時間割の関係でどうしても選択できない科目があるかもしれません。ただ、学生の中には、成績を上げるためにわざと自分の実力より低めのレベル設定がされている語学科目を選択する傾向があるという話を聞いたことがあります。語学教育科目に限らず、比較的簡単に単位が取れる科目に履修を希望する学生が集中したり、学生による授業評価アンケートでも、毎回の授業で課題を出すなど厳しく指導する教師の授業ほど学生の満足度が下がったりするという傾向もあります。このように大学での学びを通じて自らを向上させる機会をみすみす捨ててしまっているというのが事実であれば本当に残念なことです。皆さんが身につけたい能力は何か、また、自分自身の将来像を描いた時に身につけておく必要があると考える能力は何か、を考えて科目選択に望んでいただきたいと思っています。

各専攻分野を通じて培う「学士力」～学士課程共通の「学習成果」に関する参考指針～(抜粋)

1. 知識・理解
2. 汎用的技能
 - 知的活動でも職業生活や社会生活でも必要な技能
 - (1) コミュニケーション・スキル
日本語と特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる。
 - (2) 数量的スキル
自然や社会的事象について、シンボルを活用して分析し、理解し、表現することができる。
 - (3) 情報リテラシー
ICTを用いて、多様な情報を収集・分析して適正に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
 - (4) 論理的思考力
情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。
 - (5) 問題解決力
問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
3. 態度・志向性
4. 統合的な学習経験と創造的思考力

<出典:中央教育審議会大学分科会制度・教育部会「学士課程教育の構築に向けて(審議のまとめ)」2008年3月25日>



レントゲン博士が1895年11月8日にX線を発見してから110余年。医学部放射線科に勤務し、CTと放射線照射装置体の治療を山梨大に初めて導入した。サッカーが好きで「なりたいたのとなれるのとは別ですが、今の仕事をしていなければサッカーの選手になりたかった。」と言う大西洋准教授にお話を伺いました。



Onishi Hiroshi

大西 洋准教授

(医学部 放射線医学講座・放射線科)

人物掘り

サッカーでの思い出は

東京都の大会で全国総合体育大会出場まで後1勝と言うところまで勝ち進んだのですが、残念ながら準決勝で負けてしまいました。当時の予選会には300校くらい出場していたので7~8回くらい勝っていましたので「後1勝で全国大会」と考えますと、今でも悔しさがこみ上げてきます。

私の高校は部員数が多かったのでレギュラーになるのは難しかったのですが、足の早さを生かしてオフENS(トップ)をしていましたが、どうしてか大事な試合前になると怪我や病気で出場が出来なかったことがとても心残りです。

ですから、もう一度高校生の時に戻れる

のであれば怪我や病気をしない体になって、サッカーを楽しみたいです。楽しみたいと言うよりは、もっと高いレベルで自分の全力を出し切りたいです。

トップをしていたのでしたら 人気者では

小・中学校の頃は足が速かっただけで人気があったのかもしれませんが、高校では大事な試合に出られなかったのが、人気など気にする状況ではなかったです。今考えると、当時の人気者は勉強もスポーツも出来ましたね。勉強だけしかできない人はもってませんでした。文武両道、が当時の華だったのですが、最近の学生さんはどうもどちらかに偏っているような気がします。

大学生時代はどの様な 学生さんでしたか

当時の講義は出席を取りませんでした。ですから、講義に出ず昼間からのんびりと好きなことをして過ごしていました。今の学生さんのようにしっかり出席しているということはありませんでした。でも、やるときはやりましたよ。困難な課題でも、最初から「無理だ」と言って投げ出すことはしませんでした。メリハリをつけて学生生活を送ったと思います。平素のんびりしていた分、試験前などはギアチェンジが自然にできる訓練がされていました。今の学生さんや若い医師の仕事量(勉強量かな?)はフラットな感じで、まじめなのだけど余裕がなくて、必要なときにギア

チェンジが出来ない。それが少し物足りなく
 思います。

どうして放射線医学に 進まれたのですか

当時の放射線医学はマイナーな所でした。で、何故かと言われると、医局の人達の様子を見て決めましたね。積極的に選んだのではなく、医局の人達が楽しそうで、なんだか勢いが感じられたので行ってみようという気持ちになりました。

振り返ってみると、その時の選択は間違っ
 てはいませんでした。何故かと言いますと、放射線医療は今では最先端医療を具現しており、最も進歩的な分野で社会や患者さんからのニーズも急速に大きくなっていますから。今では放射線医学を選択したことに満足しています。

先生が 気をつけていることは

「幸運な出会いは誰にも訪れる。だけどその波に乗れる人は実は少ない。だからその時その波に乗れるように準備しておくこと」ですね。不満を持ちながら生きていくとチャンスに乗れないことが多いと思います。目先の利益ばかりに目を奪われるのではなく、いま必要でないことや効率の悪いことも受け入れるように心がけ、損をしたと思わず何事にも積極的にトライすることが大事だとおもいます。あとは、私利私欲に走らないことですかね。そうしますと、後でメリットになることも多いのです。自分自身に誠実にいろんなことをやっておくことが必要だと考えています。



ことわざで表すと、
 God helps them that help themselves.
 When fortune smiles embrace her.
 (幸運は準備の出来ている人だけに微笑む、幸運が訪れたら手放すな) ですかね。

今の学生さんへ

「自分の自由になる時間は学生時代だけなので大切にしてください」と言いたいですね。社会人になると自分の時間を作るのは難しいです。これを読まれている学生さんはどれくらい自分の時間をお持ちですか? クラブ活動や友人と話している時間などを合わせるとたくさん自由な時間をお持ちだと思います。ですから、学生時代には、いろんなことに挑戦し、そして何かにトコトン打ち込んで欲しいですね。または、とことんのんびりとして暮らすのも良いかもしれません。社会人になったら自分の時間は少なくなります。学生時代の自分の時間を大切にしてください。

それから、アルバイトをする人は多いと思いますが、割の良いバイトだけを求めすぎではないかと言うことです。いろいろなバイトをしておくと、多くの知識を身につけることが出来、後々本人にメリットになることが多いと思います。

高校生の皆さんに

高校まではすでに解明されていることを勉強しますが、大学では解明されていないことを探求するところです。受験勉強で得たものは大学後ではあまり役立ちません。ですから、大学に合格したことに一喜一憂することなく、入学後の過ごし方がとても大切です。今の高校生は大学にはいることだけが目標になってしまっているように見えます。でも、入ってからが大事なのにそのことを解っていないことがとても寂しいです。

入ることよりも入ってから勉強して得ることの方が何十倍も重要だし面白いと言うことを解って欲しいですね。それに気づかない人は大成しないと思います。大学入学時点がスタートですよ。

Onishi Hiroshi



【略歴】

- 1988年3月 千葉大学医学部卒業
- 1988年4月 千葉大学医学部放射線科研修医
- 1989年2月 山梨医科大学放射線科助手
- 1992年7月 成田赤十字病院放射線科
- 1995年7月 山梨医科大学放射線科助手
- 2000年1月 米国MDアンダーソンがんセンター留学
- 2000年6月 山梨医科大学講師(放射線医学)
- 2002年10月 山梨大学講師(放射線医学講座)
- 2004年4月 山梨大学准教授(放射線医学講座)

【専門分野】

放射線腫瘍学

【研究テーマ】

肺癌放射線治療、体幹部定位放射線治療(国際的な最先端治療の開発・評価)

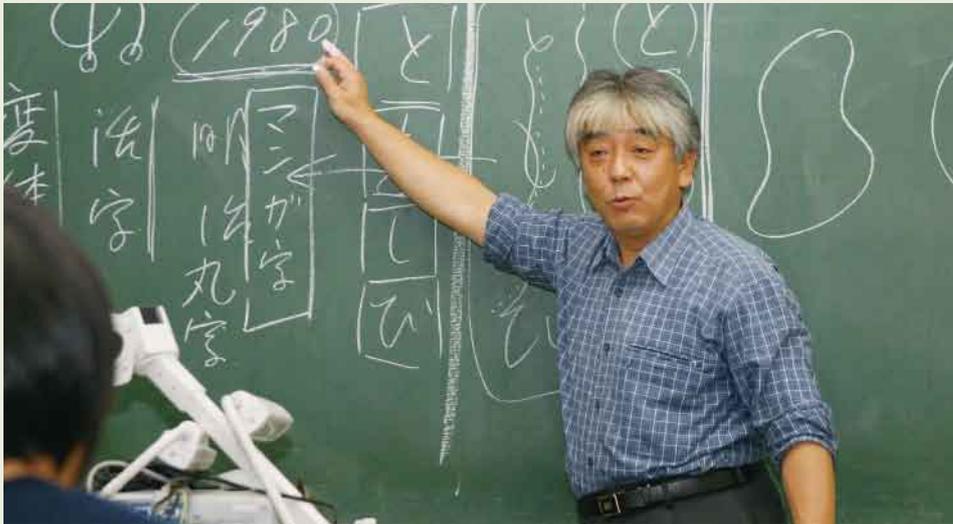
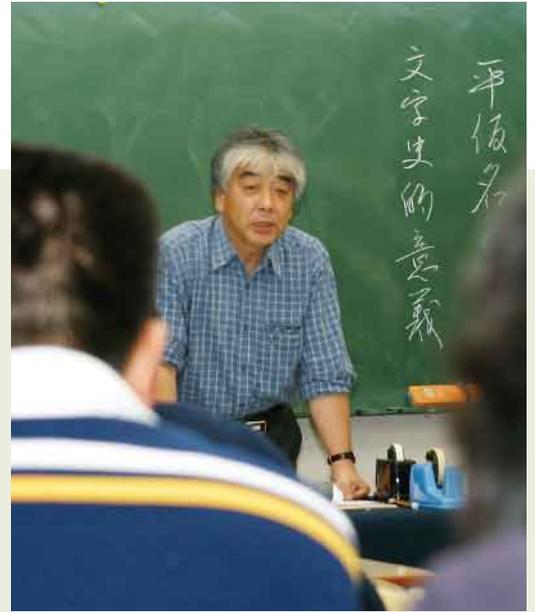
**God helps them that help themselves.
 When fortune smiles embrace her.**

幸運は準備の出来ている人だけに微笑む。幸運が訪れたら手放すな。



手書き文字の研究から 得られるものを期待して

国語教育講座の「書写・書道研究法(通称『書学ゼミ』)」と大学院の「書写書道特論・特論演習」はK号館4階東隅のK435研究室と1階のK118(書道教室)で行われています。国語科書写・芸術科書道の基礎をなす要素(執筆法、筆順、用筆・運筆、字形、書体の変遷、書の古典の意義など)の理論的研究、授業の実践的方法論、そして書の作品制作を主体に取り組んでいます。



さて、最近、テレビのバラエティー番組やクイズ番組、週刊誌のコラム欄などで、漢字の成り立ちや筆順のこと、書家(時に芸能人)による書のパフォーマンスや技法解説などを取り上げることが多くなりました。これらの風潮は、文字文化や書道といった失われつつある伝統文化への郷愁ととらえることができるでしょう。その一方で、携帯電話やパソコンによるディスプレイ上でのデジタル文字、デザイン文字といった無機質な非筆跡性文字に覆われた文字環境に辟易し、時にはぬくもりを感じる手書き文字に触れて乾いた心を癒したいといった社会全体からの要請があるのかもしれませんが、また、文字を手で書く機会の減少は文字忘れを促進するのではないかとの考えから、さまざまな研究分野の研究によって手書きの効用が指摘されつつあります。つまり、筆記具を用いて文字を書くことが当たり前の時代ではまったくといいほど触れられてこなかった「文字を手書きすることの意義」が、今、問われているのです。

このような時代的背景・社会的要請もあって、本ゼミでの卒業論文や修士論文のテーマも様変わりし、「文字に対する意識と書き文字との関連性」を探ったり、「文字を書く過程の原理」を追究したりすることが多くなってきています。しかし、このような取り組みを通して得られた研究成果は、書作品の制作にもプラス効果として少なからず反映しているように感じます。それは、字形を静止した図形として捉えるだけでなく、文字は用具

の動きや働きによって形成されるのであり、それは心のかすかな動きをも投影するものであるとの認識が強まるからでしょう。

毎年2月、書学ゼミ生・大学院生が中心となって国語教育専攻の学生・高校書道教員免許取得希望者・留学生とともに1年間の研究成果としての書作品を大学内で発表しています。若さあふれ躍動する筆の動きの中で息づく「線と形之美」を是非お楽しみください。



大学の財政状況について

平成19年度決算の損益計算書から、山梨大学の財政状況を見てみましょう。

● 損益計算書の概要 ●

経常費用	
教育経費	1,069
研究経費	1,720
診療経費	7,351
教育研究支援経費	101
受託研究費等	899
人件費	13,975
一般管理費	622
その他	258
計	25,995

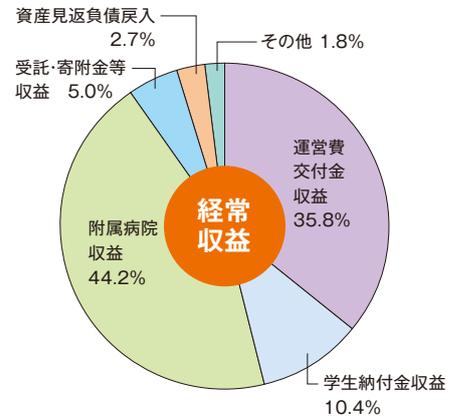
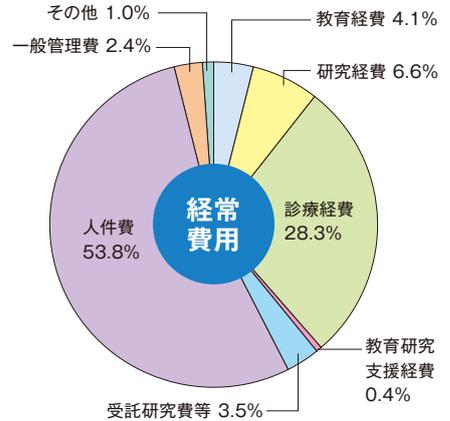
臨時損失	
固定資産除却損	1
その他	
計	1

当期総利益	1,379
--------------	--------------

経常収益	
運営費交付金収益	9,802
学生納付金収益	2,833
附属病院収益	12,108
受託・寄附金等収益	1,373
資産見返負債戻入	749
その他	505
計	27,370

臨時利益	
承継剰余金債務戻入	0
その他	2
計	2

目的積立金取崩額	3
-----------------	----------



山梨大学の平成19年度決算を取支全体で見ると、大学の運営に必要なとなった費用は約259億96百万円、収益は約273億70百万円でした。

大学の財源となる経常収益は、附属病院収益が一番多く約121億08百万円(44.2%)、次に国からの運営費交付金収益(税金)が約98億02百万円(35.8%)となっていて、この二つの収益だけで全体の約80%を占めています。

授業料や入学金など学生の皆さんが納付する収益は10.4%であり、国の支援により経営が成り立っていることがわかりますが、運営費交付金は、国立大学法人の運営をより効率化することを目的として、毎年度1%ずつ削減されることになっているため、年々財政が厳しくなっていく状況にあります。

また、学生納付金収益額は授業料免除を実施する前の総額であり、実際にはここから授業料約1億41百万円と入学金約4百万円が免除されています。授業料免除額は授業料収益の5.9%に当たります。

受託研究費や寄附金などの外部資金は5.0%であり、同規模大学の平均4.8%を上回っています。今後も積極的に外部資金を獲得するよう努力していきます。

経常費用は、人件費が約139億75百万円(53.8%)と半分以上を占め、診療経費も約73億51百万円(28.3%)となっています。

教育経費は4.1%ですが、学生1人当たりでは約22万9千円となっており、これには教員の人件費は含まれていません。

研究経費は6.6%で、教員1人当たりでは約295万5千円となり、同規模大学の平均約189万4千円を大きく上回っています。

財務会計の処理上では、当期総利益が約13億79百万円と企業会計でいう経常利益計上になっておりますが、これは国立大学法人特有の会計ルールによるものが大部分で、実際に現金に裏付けされた利益は約5億67百万円であり、目的積立金として繰り越され、教育研究の質の向上や組織運営改善のために使用していく予定です。

学生納付金依存度 **10.4%**
同規模25大学平均 **13.5%**

外部資金比率 **5.0%**
同規模25大学平均 **4.8%**

人件費比率 **53.8%**
同規模25大学平均 **55.2%**

授業料免除額対授業料収益 **5.9%**
= 授業料免除額(1億41百万円) / 授業料収益(23億92百万円)

同規模25大学とは、医科系学部とその他の学部で構成され、学生収容定員1万人以上の大規模大学を除く25国立大学法人を指しています。

学生当教育経費 **22万9千円**
同規模25大学平均 **18万7千円**

教員当研究経費 **295万5千円**
同規模25大学平均 **189万4千円**

なお、詳しくは山梨大学HP (URL:http://www.yamanashi.ac.jp/modules/profile/index.php?content_id=12) をご覧ください。

みなさんは私たちのことをご存知ですか?私たちは、バドミントンのサークルで「F.S.miracle」と言います。「F.S.miracle」は、毎週日曜日の夕方から緑ヶ丘体育館で気軽にバドミントンを楽しんでいるサークルです。



所属メンバーは男女問わず約60人程度の学生で、県立大の学生も参加しています。普段なかなか関わりのない他学科や他大学の学生とも知り合うことができ、たくさんの友達を作ることができます。先輩後輩も仲が良く、OBやOGとの交流も盛んなため、いろんな話を聞くことができますよ。

バドミントン初心者の方もたくさんいますが、週1回のサークルに参加するだけでもバドミントンは自然と上達します。遊びでバドミントンをして楽しいと感じたことがある人なら、サークルでも同じように楽しいと感じることができるはずです。サークルでは主にダブルスをメインで活動しているため、ペアの人が上手ければ試合に勝つ喜びも感じることができます。また、フットワークな

どの基礎練習はほとんど行っていませんが、経験者の人に聞けば教えてくれるので上達も早く、バドミントンにのめり込んじゃいますよ!それじゃあ経験者の人はつまらない?とお思いでしょうが、経験者の人たちも同じくら



いのレベルの人と試合をしたり、シングルで試合をしてみたり、初心者の人と仲良くなったりするなどして十分に楽しんでいます。さらに、自分の実力を試したいという人は地域のバドミントン大会にも積極的に参加しています。例えば、甲府オープンバドミントン大会や御坂オープンバドミントン大会、VIVAスポーツバドミントン大会などの大会に出場し準優勝や入賞といった成績を収めています。

次に日曜日のサークルの流れを簡単に紹介します。17時半からバドミントンをします。終わった後はご飯を食べに行き、その後はアフターといった流れです。アフターは、ボーリングに行ったり、ドライブに行ったり、くだらない話をしたり、相談をしたりなど、その日を楽しく過ごしています。これは全て強制参加ではないので、サークルだけ来たり、ご飯だけ来たり、アフターにだけ来たり、どれも来なかったりとみんな自分の生活リズムに合ったサークル活動をしています。

バドミントンサークル

「F.S.miracle」

バドミントンをガッツリしたい人や、健康のために運動として利用したい人、大学生活を充実させたい人、たくさんの友達と思い出を作りたい人などにオススメなサークルです。バドミントンだけではなく多くの経験ができますよ。



甲府
Campus

こまどりは地域の活動に参加するボランティアサークルです。

こまどりの活動には、のびのび教室・金井さん・はだかっこ・すまいるキッズ・学童保育・ひばり会、パレットなどといった活動があります。これらの中で主な活動を簡単に紹介させていただきます。「のびのび教室」は障害を持つ子供たちと一緒にクリスマス会・焼き芋会などの行事を行っています。「金井さん」は、麦の家という施設に住んでいる、金井さんという姉妹と一緒に買い物などに行くものです。はだかっこ・すまいるキッズ・学童保育などは地域の子供たちと一緒に体育館やプールで遊んだり、またそのお手伝いをします。この活動は主に夏休みに行われます。各活動にはリーダーがいて、そのリーダーがメーリングリストを使って活動の内容を紹介し、参加したい人と一緒に地域の活動にボランティアとして参加しています。夏休み前、春休み前の年2回、部誌を作成し、各活動の休み中の予定や連絡先を掲載しています。これを部員に配布してどの活動がいつ行われるのかを知らせています。

また、大事な活動の一つとして学園祭でのクッキー販売・活動の展示があります。クッキー販売は、「銀河工房」という障害者の方が中心となって活動しているお店からクッキーを買い、学祭で看護棟1階のロビーで販売しています。また活動の展示は、みなさんにこまどりの活動

を知って頂くため、こまどりの各活動の年間を通じた様子を、模造紙に写真などを交えて作成し展示しています。

ボランティアサークル こまどり

医学部
Campus



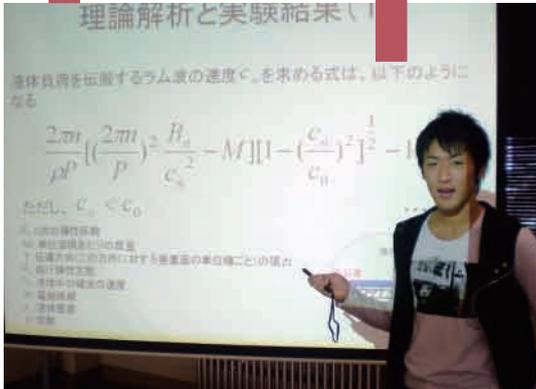
サークル紹介

Close-up People

クローズアップビーバる

工学部電気電子システム工学科4年

袴田剛志さん



Close-up People 高校時代の生活は？

家から片道1時間近くかけて通いながら、部活の朝練、授業、部活、宿題…のサイクルが続き、体力的にハードな毎日でした。部活が終わってからは受験勉強をしなくてはならず、苦しい毎日でしたが、友人達と互いに支えあいながら勉強し、無事に山梨大学に入学できたので非常によかったです。忙しくて疲れていたせいか、休日の練習がない日はいつも寝ていた記憶があります(笑)。

Close-up People 大学での研究テーマは？

ラム波の特徴を利用した水素ガスセンサーについて研究しております。近年、石炭や石油などの化石燃料資源の枯渇が問題となっており、この化石燃料に取って代わるエネルギーとして水素が注目されています。しかし、水素は爆発しやすい危険な物質です。そのため、水素を安全に扱うためにはセンサーが必要であるということで、感度の高い波であるラム波を用いた水素ガスセンサーの作成を目的として研究しております。

Close-up People 学科の雰囲気はどうですか？

すごく仲がいいですよ。実験や実習などを通して気づいたら仲良くなってました。毎週みんなでサッカーをしたり、時にはバーベキューをしたり、恋の相談なんかもしたりしなかったりラジバンダリ!!…楽しく過ごしています。

Close-up People 大学生活で印象に残っていることは？

学祭の時に学科の仲間達と模擬店を出したことです。去年の学祭ではフロートを売る店を出したんですよ。ちょうどその時、学院の学祭と重なったり、同じ物を売ってる店があったり、午前中寒かったり、ラジバンダリ!!…とアクシデントが発生してまずいと思いましたが、みんなと協力してなんとか利益を出すことができました。しかも、このときの思い出が就職活動の時にアピールポイントになったので(笑)。

本当に良い思い出でしたね。



Close-up People 大学生活でよかったことは何ですか？

やはり勉強に関してですね。ただでさえ授業数が多いのに、実験などの課題もたくさんありまして…。そのため、時間を見つけては図書館で勉強したり、夜な夜な学校へ行ったりしていました。時には徹夜でテスト勉強やレポート作成とか…(笑)。

忙しい中でも、自分でうまくスケジュールを管理して勉強する時間を設けることができたので、なんとか乗り切ることができました。やはり、2年生、3年生の授業や課題が多い時が一番大変でしたね。

Close-up People プライベートでは何をしていますか？

主にアルバイトをしています。3年以上も同じファミレスで働いているんですよ。動きっぱなしでキツイ仕事ですが、5時間以上働けば食事が出るので食べ物には困りませんね(笑)。大学からも近く、主に夜働いているので、見かけることがあるかもしれません。

他にも学科の仲間やアルバイトの仲間とご飯を食べに行ったり、一緒にお酒を飲んだりします。最近は合…あ、今日もいい天気ですね。しょっちゅう飲んでいるわけではありませんが(笑)。

Close-up People 趣味や特技はなんですか？

スノーボードが好きです。大学1年の時からやり始め、毎年3回くらいは滑りに行っています。地元では全く雪が降らないので、19歳になるまで一度もスキー場に行ったことがなかったんですよ。今では履歴書にも書ける立派な趣味となっております。

他には、料理が得意だったりします。アルバイトで日頃から包丁を握っているせいか、野菜を素早く切ったり、卵を片手で割ったり、フライパンで卵焼き等をターンさせたりできます。後は料理のレパートリーを増やせば…主婦みたいに料理を作れるかもしれませんね(笑)。

Close-up People 将来の夢は何ですか？

電気系の知識を生かして、社会基盤を支えることですね。就職活動では電力、ガス、鉄道など、日常生活に必要不可欠なものを手がける会社を中心に回りました。生まれ育った地域を管轄とする鉄道会社への就職が決まったので、電気系統を管理保全するための資格に挑戦し、鉄道事業を通して社会基盤を支える人間の一人として頑張りたいですね。

Ninja 月悦

山梨県中巨摩郡昭和町河西1163-8

【電話】055-240-7887

【定休日】月曜日

【営業時間】17:00~01:00



好奇心をあおる忍者の居酒屋。
ここは日常？戦国時代？



帰りは忍者がお見送り「さらばじゃ」



怪しげな雰囲気のお店

昭和通りを走っていると「-IZAKAYA-NINJA」という看板を見つけました。いったいどんなお店だろうかと、とても気になるお店です。好奇心につられて今回は忍者のいる居酒屋を訪ねてみます。

木戸口をくぐると「～ござる。ピシッ!ピシッ!」忍者の登場です。ここはどんな店なのか、さらに好奇心をあおられます。忍者だけが知っている隠し扉をくぐれば、そこは日常から切り離された忍者の世界です。戦国の有力武将になりきり、忍者の世界をたのしみましょう。

忍者の運んでくる“秘伝の書”にはユニークな名前の産直野菜や銘柄肉で作る創作料理がいっぱいで、何を頼もうか迷います。「～でござる」と忍者をまねて、いつしか会話が盛り上がります。忍者になりきってみたいと本気で考えてしまいます。

楽しい時間を満喫し、忍者に見送られて忍者の世界から現代の世界に出陣します。独特のお店の雰囲気を思い出し、もう一度忍者に会いたくなくなってしまおう店でした。



くいのみ処 でめきん

山梨県甲府市武田1-4-23

【電話】055-253-6816

【定休日】日曜日・祝日

【営業時間】17:00~24:00(ラストオーダー)



母から娘へと引き継がれた
気さくなもてなしと、
美味しい料理。



これは今日のお通しです



旬のお魚料理が自慢です



お洒落な店内

今回は、武田通り沿いに今年リニューアルオープンした「くいのみ処 でめきん」を取り上げさせて頂きました。このお店はもともと1970年に「飛車角」として創業しましたが、今年女将さんが母から娘へと世代交代したのを機に、お店も新たに改装したとのことです。

店内はとてもアットホームな雰囲気に包まれています。お客さんの多くは会社員の方ですが、山梨大学の先生方も御用達とのこと。棚には愛らしいキープのボトルが所狭しと並んでおり、多くの方々に愛されている様子がうかがえます。「飛車角」時代からの常連さんともなると、箸に名前を書いてお店に置いておいて下さるという嬉しい心遣いも。女将さんと常連さんの心のつながりに、ほっこりした気持ちにもなります。

料理は旬の食材を旬の時期に食べてもらえるよう、季節に合わせて工夫されています。特に魚料理がお勧めで、市場から取り寄せた一級品の魚介類を女将さんの腕と愛情で美味しく仕上げられています。また、飲み物の種類も豊富で、女将さんの舌にかなったお酒を取り揃えています。中には山梨大学のワインも発見。地元貢献にも好意的です。

お店のモットーは「美味しいものを食べて、美味しいお酒を飲んで、馬鹿話もして、元気になって帰ってもらおう」だそうです。疲れたときや落ち込んだときに、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

平成20年度大学祭を
開催

10月25日から26日に第7回医学祭を医学部キャンパスで、10月31日から11月2日に第6回梨甲祭を甲府キャンパスで開催し、芸能人のステージや学生らによるダンスパフォーマンス、サークル等による各種模擬店やフリーマーケットなど、いずれも大盛況でした。



医学祭(医学部キャンパス)



梨甲祭(甲府キャンパス)

募集要項の請求方法など(入試課)
受験生の皆様へ

平成21年度山梨大学一般入試

募集人員:

募集人員	前期日程	後期日程
学 部		
教育人間科学部	117人	46人
医 学 部	55人	60人 * (65人)
工 学 部	246人	47人

*[予告]

医学部医学科入学定員の改定計画について

医学部医学科では、平成21年度から入学定員増(5人)を計画しています(計画が認められた場合、後期日程の募集人員が、60人から65人に変更となります)。

なお、この計画は、国が組織する関係審議会の審査等によって確定しますので、決定した場合は、本学ホームページで公表します。

出願期間:平成21年1月26日(月)~2月4日(水)

試験日程:(前期日程)平成21年2月25日(水)・26(木)

(後期日程)平成21年3月12日(木)

合格発表:(前期日程)平成21年3月6日(金)

(後期日程)平成21年3月23日(月)

募集要項の入手方法:

①大学ホームページからテレメールで請求する場合……(「受験生の方へ」→「資料請求」)

②テレメールで請求する場合

1.下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

●自動音声応答電話の場合

IP電話 050-2015-0555

一般電話 06-6222-0102

※IP電話:一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分間毎に約11円です。

●携帯電話・PCのインターネットの場合

http://telemail.jp

携帯電話(iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ)、パソコンとも共通です。

2.希望する資料番号(6桁)をプッシュまたは入力してください。

資料名	資料番号	送 料	郵送開始日
大学案内	563350	390円	5月下旬
一般入試学生募集要項	583350	580円	12月中旬
一般入試学生募集要項+大学案内	543350	580円	12月中旬



3.あとは、ガイダンスに従って登録してください。

なお、詳細は、下記大学ホームページ(受験生の方へ)をご覧ください。

(URL:http://www.yamanashi.ac.jp/modules/prospect_top/)

<入試に関するお問い合わせ先>

山梨大学教学支援部入試課

TEL : 055-220-8046

E-mail :

nyushi@yamanashi.ac.jp

編集後記

今年も残すところあとわずか。アメリカのサブプライムローンに端を発した『金融危機』とそれに伴う『世界同時株安』。何かと暗い話題が多い2008年でしたが、そんな中、日本人科学者4人がノーベル賞同時受賞されたことは私たちに明るく元気にさせてくれました。基礎研究という、成果が認められるまで長い年月がかかる分野での受賞。ともすると応用することに長けていると思われがちだった日本人にも、長いスパンでコツコツと研究を積み重ねる持続力・忍耐力があるということを改めて認識させられた方も多いのではないのでしょうか。

私たちが未来の希望を信じて、日々の研究や勉学にじっくりと取り組んでゆきたいものです。

では皆さん良いお年を。

広報誌専門委員会委員長 藤原嘉文

表紙作品の紹介



タイトル

「星ひかる
線路はつづくよ
どこまでも」

松岡あすみ
教育人間科学部
美術教育専修 4年

山梨大学広報[ヴァイン] December 2008 vol.6

発行者:山梨大学広報誌専門委員会

[本誌に関するご意見・お問い合わせ先]

山梨大学総務部総務・広報課広報グループ

TEL:055-220-8006 FAX:055-220-8024

E-Mail:koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学ホームページ

<http://www.yamanashi.ac.jp/>

